



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月1日

ヤマサン食品工業株式会社

代表取締役社長 藤岡 宏年

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 安全で、おいしくて、便利な食材を提供するとともに、レシピの提案や食品ロス削減にも取り組みます</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 富山県産大豆4品種(シュウレイ,エンレイ,黒,青)の使用を明記した製品8アイテム生産し、他8製品でも使用しました <ul style="list-style-type: none"> - R7年度の県産大豆仕入数量 142トン ホームページやSNSにて年間通じてレシピ提案を行いました。年間のレシピ提案実績:58品 食品安全の国際規格「FSSC22000」認証取得 ・[食品ロス削減] R7年度も継続して定期的に「フードバンクとやま」に寄贈 カレーや豚汁の具他計3036袋寄贈 ・[食品ロス削減] 年2回社員によるフードドライブを実施し、最寄り福祉施設に寄贈(合計食品点数152点) ・[食品ロス削減] R7年度は10アイテムにおいて賞味期限の延長を実現しました
2	<p>【目標】 仕事と子育てが両立できる働きやすい環境づくり、そして健康で長く働き続けられる企業を目指します</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 福利厚生の利用及び充実 <ul style="list-style-type: none"> - 婦人科がん検診費用を会社で負担(R7年度 6名受診) - インフルエンザワクチン接種の助成(R7年度 17名利用) あいさつ運動の実施 <ul style="list-style-type: none"> - コミュニケーション向上を目的として年3回強化月間実施(4月,7月,11月) - 有志による週1回の実施 教育制度の充実、スキル向上 <ul style="list-style-type: none"> - キャリア形成・職域拡大の為に必要な研修受講や資格取得の費用を会社で負担 - 資格等(保護具着用管理責任者 1名)
3	<p>【目標】 環境負荷の低減、及び地域社会への貢献に取り組みます</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本社工場及び事務所の電力をミツウロコグリーンエネルギー(株)が提供するCO2 ゼロ電力へ切替えました 尚、工場での製造製品は、実質的にCO2 ゼロ電力による製品となります。(年間CO2排出量:約373トン削減) 経営の重要課題として3年連続「節電対策の実施」を宣言し、全社での節電実施(前年度対比100.3%) バイオマスインキ使用パッケージへの切替え推進 (R7年度は新たに9アイテム増加、計63アイテムに拡大) ・年2回最寄りの児童館へ絵本寄贈、使用済み切手の寄贈、中学2年生の職場体験活動「14歳の挑戦」受入れ、地元イベントへの協賛など地域社会への貢献に取り組みました ・「ニチバン巻心ECOプロジェクト」に2年連続参加 全社で巻心収集し寄贈

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。

